



日本共産党 和歌山市会議員  
南畑 さち代

6月議会  
報告

# 産廃問題について

# 市の通知書は事前協議の終了ではない！

日本共産党

こんにちは 市会議員  
南畑さち代 です

No. 63  
2015・7・26  
連絡先  
453-7758

市が12月17日に業者へ出した通知書は、「協議に問題がないと言えるには至っていない」としたにもかかわらず、「生活環境影響調査等の実施を妨げるものではない」としましたが、この通知書は業者との事前協議の終了通知ではないこと、業者の行うべき事前協議も12月以降進展がないことが明らかになりました。しかし、業者は阪南市に対しては協議の窓口を和歌山市のみとする不誠実な動きを見せており、反対運動は新たな局面を迎えています。

12月17日に市が業者に出した通知書について、

【質問】業者に提出した通知書は市と業者の間の事前協議の終了を通知したもののなか。

【答弁】市の考えを示したもので事前協議の終了を通

知したものではありません。

【質問】関係各課との協議状況はどうか。

【答弁】河川港湾課は滝畑川の狭小部の選定について、道路管理課はそれに伴う市道の影響について、14年(平成26年)12月の協議以降の進展はない。

認定外道路管理課は計画区域内の里道・水路の位置図の提出を求めているところで、農林水産課は林道付替えの

詳細な図面と林道受益者の理解を得るよう、耕地課は南谷池の水量減少について、地元受益者及び水利組合等の理解を得るよう求めているが、業者からの接触はなく協議の進捗はない。

水道局については専門技術委員から「建設工事が行われる際には、濁水の

発生が懸念され、濁水の発生は施設機能の停止や給水停止につながる。建設開始前に取水口を移設するなどの対策が必要」との意見が出され、14年11月14日、建設時における濁水等の影響を考慮し現在の取水口とは別に、予備水源としてもう1カ所取水口を設置することで合意したがそれ以降の進捗はない。

【質問】阪南市の産廃担当課が和歌山市の産廃課に来られたと聞かされたがどうか。

【答弁】平成27年2月20日に来られ、事業者から2月17日に説明を受けた等の報告を口頭で受けた。

※阪南市議会の一般質問で、業者は阪南市に対し「生活環境影響調査実施計画書及び事業計画書についての説明は行いが、その内容に対する指導は許可権者である和歌山市から法令に基づき指導受けた」という考えが示され、「和歌山市と事業者の間に事前協議の手續きに解釈の相違があることから2月20日にその内容を説明に出向いた」との内容が明らかになっています。

協議は「業者が自らの責任において関係各課と個別に行う」と事前協議のフローに書かれています。阪南市に対する業者の態度は不誠実だと思えます。今後業者の対応が住民不安につながるようなことは絶対に避けるべきであり、市長は「産廃建設

## ステッカーで反対運動の支援を



左のズガニの絵などは1枚のステッカーになっています。山口地区産廃建設反対運動を応援する和歌山市の市民団体「和歌山市の豊かな自然を守り、環境を考える会」作成です。1枚300円、5枚1000円で支援募金のご協力をお願いします。

「計画地は適切な場所ではない」市長、再度表明  
至誠クラブの芝本和巳議員は「尾花市長は昨年9月議会で(裏面につづく)反対」の初心を貫いていただくことを強く要望しました。  
次に、芝本和巳市議(至誠クラブ)の質問の要約と山口連合自治会による市会議員を対象にした説明会の様子を紹介します。



# 「安保法制反対」大集会がパレード1500人



各方面から訴えがあり、若者は「総理のわがままで私たちの生き方を決めるな」と訴えました。集会後、JR和歌山駅まで約2kmのパレードが行われ、「戦争法案絶対反対!」「憲法9条を守ろう!」と声を合わせて歩きました。

7月12日、和歌山城西の丸広場で和歌山弁護士会主催の「憲法違反の『安保法制』に反対する7・12和歌山大集会&パレード」が行われ、県内各地から2500人が集まりました。集会では、民主党の国会議員が安倍政権を批判し、共産党からは宮本たけし衆議院議員が「力を合わせてがんばろう」と訴えました。また、



# 山口地区連合自治会、産廃問題の取り組み経緯を市議対象に説明会

議会開会中の7月2日、山口連合自治会から市議員を対象に「和歌山市山口地区山中に計画中の産業廃棄物安定型最終処分場経緯」と題した説明会が市役所3階の全員協議会室で開かれました。滝畑自治会長がスライドを使って説明された後、地元の方から「私たちは何も特別なことを望んでいるわけではありません。ただ安心して飲める水をこれからも飲み続けたい。地震などによるごみの山の崩壊を心の崩壊、地下水への影響などに疑問を持ち、計画地が適切な場所ではないと感じた」などと答弁しました。

配せずに暮らしたい、ただそれだけでです!」などと訴えられました。説明会には、日本共産党市会議員5人全員が参加し、市会議員38人中33人の参加となりました。

「反対」のメッセージを語ったが、その考えは変わっていないか」と質問。市長は昨年の9月議会の答弁を繰り返す形で「山口地区住民と直接お会いし、強い不安を聞き、計画地は標高、地形・地質の状況、埋立容量を考えると、山

# 主権者無視の暴挙 廃案必ず!

自民、公明両党は7月15日衆議院安保法制特別委員会にて戦争法案を強行採決しました。その暴挙に対し日本共産党は16日朝、JR和歌山駅前で抗議の宣伝を行い、私南畑さち代も参加しました。プラスタ、ピラ、マイクに加え宣伝用の日刊赤旗新聞も配布しました。16日、衆院本会議で戦争法案が可決され、参議院で審議



## 大門みきし参議院議員

演説が面白く個性的で印象に残ります。来年の参院選の比例候補者です。



されることになりました。たたくいはまだこれからです! 日本を戦争する国にしないためになんとしても戦争法案を廃案に追い込みましょう。

## 無料生活法律相談

日時：8月 5日(水)  
8月19日(水)  
午後6時～7時  
会場：河西診療所組合員ホール  
申込：南畑幸代まで

## 無料生活相談

日時：毎週木曜日  
午前10時～12時  
(電話での相談は常時行っています)  
会場：南畑幸代生活相談所  
TEL 453-3418、453-7758 (自宅)  
和歌山市善明寺411-4

## 相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは南畑幸代まで  
435-1113 (日本共産党市議団直通)